

社会科学習指導案

1 授業名

「大正時代ってどんな時代なんだろう」

授業日時	令和3年7月7日(木) 第3校時
授業学級	3年D組 男子19名 女子20名 計39名
授業会場	409 教室(3年D組)
授業者	
指導教官	

2 本時の主眼

大正時代がどのような時代なのか考える場面で、大正時代生まれのものを調べたり、それからイメージする大正時代について話し合ったりすることを通して、なぜ大正時代は、明るく、自由な文化が流行したのか疑問を持つことができる。

3 展開

過程	学習活動	予想される生徒の反応や意識 (◎)	教師の支援 (・) と 評価	時間
導入	1 大正生まれのものを 見て、大正時代生まれの ものに関心を持つ。	・今の生活でもあるな。共通点は何かな。 ・おいしい食べ物。 ・食べ物だけじゃないな。 ◎こんなに普通の生活の中に、大正生まれのものって多いんだ。 ◎他にはどんなものがあるんだろう。 学習問題：大正生まれのものにはどのようなものがあるのだろうか。	・コロケ、デパート、オムレツ、映画館、カルピスの共通点を問う。 ・これらがすべて大正生まれであることを示し、さらに大正生まれのものとしてキャラクターを配布、大正時代に生まれて現代に定着しているものが多いことに気づくことができるようにする。 ・他にはどんな物が大正時代に生まれたのかを尋ね、学習問題の設定につなげる。	5
展開	2 大正時代に始まって、現在定着したものを 班ごとに共有しながら調べる。	◎大正時代もマスクをしなくちゃいけない時期があったんだね。 ◎甲子園って大正時代にできていた。 ◎県の森にある、旧制松本高等学校は大正時代の建物だね。 ◎松本歴史の里に、昔の少年刑務所があるみたい。 ◎上高地にある大正池は大正時代にできたんだ。	・クロームブックを用いて、大正生まれのものを個人で調べ、調べたものは班で情報を共有するように促し、自分たちで大正生まれのものを探そうことができるようにする。	15
	3 クラスで調べた内容を共有する。		・調べたものを何人かに発表してもらおうように促し、現代には大正時代の名残が多数あること、現代に暮らす自分たちにとって身近な時代であることに気づけるようにする。	5
	4 大正時代のものから大正時代のイメージを考え、発表する。	◎大正時代はすごく昔だと感じていたが、意外と最近ですごく身近な時代なんだな。 ◎明るくて、いろいろなものが発展した豊かな時代だ。 ◎明治と比べて、庶民的で自由な感じがするな。 ◎大正時代になぜコロケやオムレツが食べられるようになったのかな。	・今日調べて、自分たちが感じたこと、考えたことを基に大正時代とはどのような時代だったのか、イメージをワークシートに記入するように指示する。 本時の学習を基に、大正時代が現代に強い影響を残しており、現代の自分たちにとって身近な時代であるということや、大正時代への興味などを自分の言葉で書くことができる。 ・自分の考えを書くことが難しい生徒には、板書やワークシートへの記述を共に確認し、どのようなことが印象的だったかを尋ねることで、自分の考えをまとめることができるようにする。 ・大正時代の身近さなどを記述する生徒の姿を捉え、全体に共有することで、大正時代のイメージを持つことができるようにする。	10

終 末	5 本時を振り返り, 思ったことを学習カ ードに記入する。 【個人・全体】	◎大正時代は,100 年前であったため大昔のように 感じていたが,現代の松本市にも様々な建物などが 残っていたり,自分たちがよく食べるものが生まれ ていたり,意外と身近な時代であった。 ◎様々なものが発展した豊かな時代だった。出来事 としてはどのようなことが起きたのだろう。	・大正時代の身近さなどを記述する 生徒の姿や,大正時代の出来事な どに目を向ける生徒の姿を捉え, 全体に共有することで,次時の学 習への意識を持つことができるよ うにする。	10
--------	--	--	---	----